

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施策	①正殿等の早期復元と復元過程の公開
			施策の小項目名	○復元・修復に携わる人材の確保・育成及び県産資材の利活用
主な取組	県内技術者及び県産資材の活用による復元		対応する成果指標	沖縄県国営沖縄記念公園（首里城地区）の供用面積
施策の方向	・国及び首里城復元に関係する技術者・関係機関との連携の下、復元・修復に携わる人材の確保と育成を推進するとともに、復元に必要とされる木材や赤瓦等の県産資材の調査・研究を進めるなど、県産資材の利活用に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
首里城復興基金(寄付金)を財源とする首里城城郭内施設等の復元事業において、県内技術者の参加を図るとともに県産資材の積極的な活用に取り組む。	県	県産木材(大径材)の調達	県産赤瓦及び焼物等の調達		
		県内技術者及び県産資材の活用による復元部位数(累計)			
		1部位	1部位(2部位)	1部位(3部位)	
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課		【 098-943-0140 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/kensei/kencho/1000011/1017742/1017782.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復興基金事業			予算事業名	首里城復興基金事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
県単等	その他	1,325,324	897,785	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	その他	990,269
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
正殿に用いる石材・木材（造作材・彫刻材）の調達、各制作物の検討及び製作、首里城赤瓦の製造、正殿2階の扁額の製作				正殿に用いる石材等の調達、各制作物の検討及び製作、正殿両廊下部の赤瓦の製造、磚瓦の製造、正殿2階の扁額の製作等		

活動指標名	県内技術者及び県産資材の活用による復元部位数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		1 部位	1 部位 (2 部位)	2 部位 (4 部位)	1 部位 (3 部位)	100.0%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

正殿の赤瓦・雲型飾瓦として、県産原土を県内瓦工場で所定の仕様に製造し、令和6年12月までに国へ引き渡しており、順調に進捗している。首里城正殿復元において県産材を活用できた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
首里城復興サイトやSNS等をより一層活用して、資材調達や製作に関する情報を発信する。	首里城復興課のホームページやSNS等を活用して、首里城復興基金事業監修会議や首里城扁額製作検討委員会の検討内容及び各制作物等の搬入状況等について情報発信した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	国内外からの寄付者の想いを受けて資材調達や制作物を製作していることから、調達・製作の様子や進捗状況をより積極的に情報発信する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	首里城復興課ホームページやSNS等を一層活用するとともに、正殿完成に向けて高まる期待感から増えると予想される取材についても関係者と円滑に調整し、調達等に関する情報を一層発信する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア 首里城の復興	施策	①正殿等の早期復元と復元過程の公開
		施策の小項目名	○首里城の早期復元
主な取組	寄附金活用による復元	対応する成果指標	沖縄県国営沖縄記念公園(首里城地区)の供用面積
施策の方向	・県民をはじめ国内外から寄せられた寄附金に関しては、国との連携の下、正殿の木材や赤瓦など首里城の象徴的な箇所に活用し、首里城の早期復元に向けて取り組めます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
首里城復興基金(寄付金)を活用して、首里城城郭内施設等の復元のための事業を実施する。	県	国営公園事業者との調整による県での寄付金活用による復元		
		寄附金活用による復元部位数(累計)		
		2部位	3部位(5部位)	4部位(9部位)
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課	【 098-943-0140 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/kensei/kencho/1000011/1017742/1017782.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復興基金			予算事業名	首里城復興基金事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
県単等	その他	1,325,324	897,785	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	その他	990,269
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
正殿に用いる石材・木材（造作材・彫刻材）の調達、各制作物の検討及び製作、首里城赤瓦の製造、正殿2階の扁額の製作				正殿に用いる石材等の調達、各制作物の検討及び製作、正殿両廊下部の赤瓦の製造、磚瓦の製造、正殿2階の扁額の製作等		

活動指標名	寄附金活用による復元部位数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	3 部位	1 部位 (4 部位)	8 部位 (12 部位)	4 部位 (9 部位)	100.0%	順調	正殿の懸魚等の木彫刻物や赤瓦・雲型飾瓦等を製作・調達し、国への引き渡しを行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

正殿の懸魚等の木彫刻物や赤瓦等を所定の仕様に加工し、国との調整を踏まえ、国へ引き渡しており、順調に進捗している。首里城正殿復元において寄付金を効果的に活用できた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
首里城復興サイトやSNS等をより一層活用して、資材調達や製作に関する情報を発信する。	首里城復興課のホームページやSNS等を活用して、首里城復興基金事業監修会議や首里城扁額製作検討委員会の検討内容及び各制作物等の搬入状況等について情報発信した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	国内外からの寄付者の想いを受けて資材調達や製作物を製作していることから、調達・製作の様子や進捗状況をより積極的に情報発信する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	首里城復興課ホームページやSNS等を一層活用するとともに、正殿完成に向けて高まる期待感から増えると予想される取材についても関係者と円滑に調整し、調達等に関する情報を一層発信する

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施策	①正殿等の早期復元と復元過程の公開
			施策の小項目名	○「見せる復興」の推進
主な取組	見せる復興での催事開催と復興状況の情報発信		対応する成果指標	沖縄県国営沖縄記念公園（首里城地区）の供用面積
施策の方向	<p>・今般の首里城火災に対し、国内外より激励や復興に向けた支援が数多く寄せられている中、首里城の復興に当たっては、正殿及び関連施設の復元過程の公開を行うとともに、「復興」の理念と道筋について、国内外へ積極的に情報発信し、県民や多くの方々の復興に対する継続的な関心につながるよう、観て、学び、楽しめる「見せる復興」に取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
首里城への来訪を推進することで、着実な復興の状況を来場者と共有し、首里城の復元及び象徴される琉球の歴史・文化に触れる機会を創出する。また、復興の進捗等をSNS等を活用し発信する。	県	着工式や復帰50周年関連の催事実施	復興への機運向上に繋がる催事実施	
		復興に関する催事開催及び情報発信件数(累計)		
		催事 1件 情報発信 月1件	催事 1件(2件) 情報発信 月1件	催事 1件(3件) 情報発信 月1件
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課	【 098-943-0140 】	関連URL	https://x.com/okinawa_Smpref

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復興事業			予算事業名	首里城復興事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	27,000	35,000	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	35,000
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
令和6年度は12月に1回首里城復興イベントを実施した。				令和7年度は秋ごろに1回首里城復興イベントを実施する。		

活動指標名	復興に関する催事開催及び情報発信件数(累計)		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	2件	2件	2件	催事 1件 (3件)	100.0%	順調	令和6年度は、12月に親子で楽しめる体験イベントを1回、プロジェクトマッピング等を楽しめるナイトコンテンツイベントを1回開催した。また、首里城復興に関する情報発信については、月平均5回発信した。
活動指標名	復興に関する催事開催及び情報発信件数(累計)		R6年度				
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	10件	11件	5件	情報発信 月1件	100.0%		

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
<p>年1回の開催を目標としている首里城復興イベントについて、令和6年度は2回開催した。また、月1回の情報発信を目標としている首里城復興に関する情報発信について、令和6年度は月平均5回実施し、多くの方々と正殿復元工事の進捗を共有することで、復興への機運醸成を図った。</p>	
<p>(2) これまでの改善案の反映状況</p>	
令和6年度の取組改善案	反映状況
<p>多くの県民がイベントに参加できるよう、開催期間をこれまでより長く設定する。</p>	<p>令和5年度は4日間の開催であったが、令和6年度は10日間の開催としたところ、令和5年度の参加者数1,020人から、令和6年度は2,763人に増加した。</p>

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	令和8年度の正殿完成に向け、工事が大きく進捗することが想定されるため、状況を踏まえたイベントを検討する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑧ その他	工事の進捗を踏まえつつ、県民に復興状況を効果的に伝えられるよう、イベントを検討する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
			施策の小項目名	○首里城公園の防火対策の強化
主な取組	首里城公園の防災機能の強化		対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	<p>・首里城公園の特性や想定される様々な出火要因等を踏まえた新たな防火対策等の実施や公園全体の防火対策の強化を図り、国や関係機関と連携した再発防止策の策定及び安全性の高い施設管理体制の構築により、二度と火災により焼失を生じさせないよう取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
首里城公園管理体制構築検討委員会を設置し、防災センター機能の強化、城郭内における初動対応の強化、さまざまな公園利用者に配慮した避難誘導体制の再構築、首里城公園に適した管理運営の確立に資する公園管理センター等の整備を進める。	県	基本設計	実施設計	建設工事	
		公園管理センター及び首里杜館の改修工事進捗率			
		5.0%	10.0%	40.0%	
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課		【 098-943-0140 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/machizukuri/toshi/1012859/1012860/1012868.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)		
予算事業名	首里城復旧・復興事業				予算事業名	首里城復旧・復興事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額		R7年度		
県単等	委託	6,755	28,314		主な財源	実施方法	当初予算額
令和6年度活動内容					県単等	委託	25,000
管理体制の仕組みの見直し検討、防災設備等の運用体制の検討、防災業務の仕様書(案)の策定する。					令和7年度活動計画		
予算事業名	社会資本整備総合交付金(首里城公園)				予算事業名	社会資本整備総合交付金(首里城公園)	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額		R7年度		
内閣府計上	直接実施	6,755	187,139		主な財源	実施方法	当初予算額
令和6年度活動内容					内閣府計上	直接実施	464,129
公園管理センター増築・改修および首里杜館の改修工事に係る工事、各施設に整備する防災設備等の実施設計を行う。					令和7年度活動計画		
公園管理センター増築・改修および首里杜館の改修工事に係る工事、各施設に整備する防災設備等の工事する。							
活動指標名	公園管理センター及び首里杜館の改修工事進捗率		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	5%	10%	40%	40.0%	100.0%	順調	公園管理センター増築・改修および首里杜館の改修工事を契約し、工事着手した。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
実施設計業務は令和6年度へ繰り越したが、実施設計業務を完了させることができ、公園管理センター増築・改修および首里杜館の改修工事を契約できたため、順調としている。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
防災関連業務に支障が生じないよう工事フェーズを分け、施設管理者と密に情報共有を図りながら施工計画を立てる。	防災関連業務に支障が生じないよう工事フェーズを分け、施設管理者と密に情報共有を図りながら施工計画を立てることができた。

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	実施業務の中で防災関連業務に支障が生じないよう工事フェーズを分け、施設管理者と密に情報共有を図りながら計画した施工計画に基づき、工事を進める必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑧ その他	実施業務の中で防災関連業務に支障が生じないよう工事フェーズを分け、施設管理者と密に情報共有を図りながら計画した施工計画に基づき、工事中も情報共有を図りながら施工を進める。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア 首里城の復興	施策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
		施策の小項目名	○「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの実現
主な取組	自然・歴史・文化を感じる景観の創出	対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	・首里城を中心とした首里杜地区において、「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの実現に向けて、行政・有識者・住民・企業等の関係者が連携して、自然・歴史・文化を感じる景観の創出に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
自然・歴史・文化を感じる景観の創出するために、首里杜まちづくり推進協議会において、歴史まちづくりの促進に向けた検討、対策を実施する。	県,那覇市	協議会設置	協議会開催	
		歴史まちづくりの促進に向けた協議会の開催回数(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課	【 098-943-0140 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/machizukuri/toshi/1012859/1012860/1012869.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復興事業			予算事業名	首里城復興事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	62,621	75,040	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	30,000
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
協議会を開催し、設置した部会において、まちづくりにおけるテーマごとに活動しその結果を取り巻とめ、第2回協議会で活動報告する。				協議会・部会・ワーキンググループを開催し、各主体の実施事業について進捗報告を行う。また、地域住民だけでなく地域事業者の参画を促していく。		

活動指標名	歴史まちづくりの促進に向けた協議会の開催回数 (累計)		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	2回	2回 (4回)	2回	1回 (3回)	100.0%	順調	首里杜地区まちづくり推進協議会を2回開催し、地域住民と検討・課題の共有を図った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和6年度は、協議会・部会を各2回実施した。また、地域住民が参加するテーマ活動を計8回実施した。地域、事業者、有識者、行政による協議会が目標1回数に対し、実績2回実施しているため、順調と判断した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
首杜地区全体をおおきく3エリアに分割し、エリアごとの課題を抽出し、対応策について検討していく。	3エリア (ニシカタ地区・三箇地区・金城町等) において、テーマ活動 (地域資源・生活道路・観光周遊ルート設定) を実施した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	成果や活動内容をもっと多くの地域住民・事業者へ周知したい。	⑤ 情報発信等の強化・改善	資料の配布や発信方法、参加方法を検討する。また、地域住民だけでなく地域事業者を参画させるしくみづくりを行う。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
			施策の小項目名	○歴史文化遺産の計画的な整備や歴史・文化を体験できる行催事等の推進
主な取組	中城御殿跡の整備		対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	<p>・県営公園内の中城御殿跡や円覚寺跡等の歴史文化遺産の計画的な整備や、歴史・文化を体験できる行催事等を推進し、首里城公園の魅力の向上を図るとともに、御茶屋御殿等の地域に点在する文化資源の段階的な整備について、事業主体や保存に係る調査等の課題解決に向けて、那覇市、国と連携して実現可能な方策や観光資源としての利活用の検討に取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
歴史文化遺産である中城御殿跡地の整備するために、基本設計、実施設計、工事等を行う。	県	基本設計	実施設計	建設工事
		中城御殿跡地整備の進捗率		
		2.0%	4.0%	15.0%
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課 【 098-943-0140 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/machizukuri/toshi/1012859/1012860/1012867.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況			
予算事業名	首里城復旧・復興事業		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
県単等	委託	53,757	13,860
令和6年度活動内容			
中城御殿跡地整備検討委員会（御内原・表御殿エリア等）の運営支援を行う。			
予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
内閣府計上	直接実施	69,182	510,705
令和6年度活動内容			
中城御殿の上之御殿エリアの工事を進めるとともに、中城御殿跡御内原・表御殿西側エリアの工事に着手する。また、龍潭周辺についても樹木整備を行う。			

(単位：千円)

予算事業名	首里城復旧・復興事業	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	委託	9,000
令和7年度活動計画		
中城御殿跡地整備検討委員会（御内原・表御殿エリア等）の運営支援を行う。		
予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
内閣府計上	直接実施	2,272,290
令和7年度活動計画		
中城御殿跡御内原・表御殿西側エリアの工事を進める。また、龍潭周辺についても松崎馬場の整備をする。		

様式1 (主な取組)

予算事業名 首里城復興事業				予算事業名 首里城復興事業			
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度			
一括交付金 (ソフト)	直接実施	53,757	12,276	主な財源	実施方法	当初予算額	
				一括交付金 (ソフト)	直接実施	65,843	
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画			
中城御殿跡地整備に係る公園施設展示設計および脇門石しょう補修工事を行う。				中城御殿跡地整備に係る公園施設展示設計および脇門石しょう補修工事を行う。			
活動指標名	中城御殿跡地整備の進捗率		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	2% (2%)	3% (7%)	15%	15.0%	100.0%	順調	歴史文化遺産である中城御殿跡の整備するために、中城御殿新築工事に着手した。また上之御殿整備工事(1期)が完了した。
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
中城御殿新築工事について着手し、上之御殿エリア整備工事(第1期)については完了、2期工事に着手した。							
(2)これまでの改善案の反映状況							
令和6年度の取組改善案				反映状況			
各関係機関・関係者との調整を密に図りながら、工事の進捗を管理していく。				那覇市文化財課や中城御殿整備委員会との調整を行い、各意見を反映するために新たな提案・修正を加えながら工事管理を行った。			



様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	工事施工者が複数あり施工計画の調整、新たに出現した遺構の保護方法検討、那覇市と協力して実施する展示収蔵庫部分の内装工事等について、関係機関との連携が複雑となっている。	⑧ その他	定例会議以外にも随時調整を実施、当課・設計監理・現場施工者間での調整をスムーズに行うための体制、那覇市との連携も密に行い工事進捗を進めていく。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア 首里城の復興	施策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
		施策の小項目名	○歩行者が周遊しやすい環境の形成
主な取組	観光地マネジメントの推進	対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	・観光交通の分散化を促す取組及び大型バス駐車場やパーク・アンド・ライドの推進等による観光客の受入環境の整備、龍潭線及び周辺道路の無電柱化や道路整備による交通環境の整備、公共交通網の充実やICTを活用した情報提供による歩行者が周遊しやすい環境の形成に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
首里杜地区整備基本計画における観光マネジメントの推進について、駐車場マネジメント・公共交通利用促進・サステナブルな首里のまちづくり支援事業を行った。	県	調査・計画	観光地マネジメント	
		計画の策定	交通環境改善等の対策数(累計)	
		策定	1対策	1対策(2対策)
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課	【 098-943-0140 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/machizukuri/toshi/1012859/1012860/1012869.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復興事業			予算事業名	首里城復興事業	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	62,621	44,455	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	30,000
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画		
首里城公園駐車場と併せた周辺民間駐車場の位置および満空情報の発信システムおよびWebサイトの構築する。				周辺民間駐車場の満空情報発信の強化を行う。また、近隣敷地(崎山パークアンドライド等)を活用した交通対策手法を検討する。		

活動指標名	計画の策定		R6年度			進捗状況	活動概要
	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	骨子案の策定	1対策	1対策	1対策 (2対策)	100.0%	順調	首里杜館駐車場大型バス予約システムの本格運用を開始した。公共交通利用促進に向けて、公共交通機関における来園者の交通手段の負担率と公共交通機関のキャパシティについて調査した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

大型バス予約システム導入により、通勤通学時間帯からピークが移動するとともに、午前中のアクセス過集中の改善がみられ、一定の混雑緩和効果があると考えられる。公共交通利用の調査により、小型車利用者を積極的な公共交通利用への転換を誘導する必要性があきらかとなった。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
大型バス予約システム本格運用による渋滞緩和対策と、周辺民間駐車場の位置情報と満空情報発信による小型車のうろつき交通の削減を目指す。	大型バス予約システム本格運用により、通勤通学時間帯での平準化が見られた。周辺民間駐車場の満空情報発信は、連携している駐車場の拡充を図る。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	大型バス予約システムの使い勝手の改善、ルールに従わず路上乗降するバスへの対策が必要になる。	⑧ その他	首里城公園駐車場運用ルールをバス事業者へ周知するとともに、予約できないバスの対応を検討する。